



緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

5年生・きらり学年 「保呂羽山 自然体験学習」特集

5年生の一大イベントである自然体験学習が7月2日、3日に県立保呂羽山少年自然の家「ほろわんぱく」で行われました。入所の集いと、仲間づくりにつながるゲーム的なプロジェクトアドベンチャーは、お隣の高梨小学校の5年生と合同でした。スポ少活動などで知り合いも多いことから、スムーズに打ち解けて楽しい時間を過ごしながら、中学校入学に向けた絆づくりの基礎ができました。



〈入所の集い〉



〈友だちが増えたプロジェクトアドベンチャー〉

1日目の午後からは、カヌーに挑戦！！山道を1.5kmほど歩いてカヌー場に向かいます。そして、カヌーは東京オリンピックを目指す、佐々木優さんからご指導いただきました。

どンドン奥へと進む子どもたちを見て、数多くの小学生に指導している佐々木さんからも「まちがいなく、横堀小がNO.1！」と褒めていただきました。



〈おだやかな風と大自然の中、めちゃくちゃうまいオールさばきでカヌーを楽しむ〉

続く自然体験はカレーを作る「野外炊飯」。少ない人数ゆえに、一人一人が調理や火焚きを分担して、これまたスムーズに超上手に、おいしいご飯とカレーを作り上げました。



〈タマネギと煙に涙を流し、みんなのためにがんばった野外炊飯も大成功！〉

野外炊飯の後は、提灯一つで山の中を歩く「ナイトハイク」。説明を聞く子どもたちの目は真剣そのもの。口までぼっカーンと開けて“びびって”いました。教頭先生、和彦先生、板垣先生、淳美先生も応援に来てくれて、暗闇の山の中に潜んで、思いっきり“おどして”くれました。

そして、就寝時刻になったら即刻「しーん」。本当に『いい子』たち！



〈集中して話を聞いて、怖がりつつも夜の山へ〉



〈男女1部屋ずつのまとまり感〉



二日目スタート!

さしがしぐ寝たので、全員体調もよく6時起床。
赤松の森の講堂で、朝の空気を満喫しました。右の写真の中には「自由の女神」もいます!それから、おいしいご飯をたっぷり食べて、次の活動に向けて体力温存です。



↑〈何の写真でしょう?〉



〈すがすがしい朝のスタート〉

最後の活動は、1枚の地図を頼りにチェックポイントでクイズに解答しながら、山を下りて林道を歩き、再び山を登るといふ、きつい「マップリーディング」。
通常、2時間のコースですが、横堀の5年生はこれもすごかった。疲れた友だちに気遣いながらも、みんな70分台でゴールしました。



〈本当にこっち? と、道をさがして友だちと知恵と心を合わせて歩きます〉

〈疲れた後の冷たいうどんがおいしい〉

保呂羽山には20回以上行っている私(校長)ですが、やはりNO.1の学年でした。
木村先生と5年生には、冗談で「学級目標変えたら?」と言いました。「笑顔で協力～みんなで深めよう きらりの絆～」が、すでに100点に近いきらり学年です。
親から離れて宿泊することは、子どもにも保護者にも、貴重な体験となったことと思います。5年生の保護者の皆さんは、どんな思いで見送ったのでしょうか。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ○まあ、1泊くらいなら大丈夫だろう! | ○少し困ってもいけるだろうなっ |
| ・歩くことに慣れてるし | ・包丁は使わせているから |
| ・あいさつや返事はきちんとできる | ・好き嫌いもないし |
| ・人前でも自分の考えが話せる | ・自分の身支度は自分でできる |

これまで家庭と学校とで育ててきた、様々な経験や知恵やコミュニケーション能力などが試される“いざという学習”“公の場での学び”でもあります。
1～4年生の保護者の皆さん、心の準備はオッケーですか?安心して保呂羽へと見送る日のために、必要な知識や体験を育んでいきましょう。

教えて任せる家庭の子育てをしないでいきませんか?

「集団登校で歩くこと」も「家庭の家庭学習」の取組も、
全部 子どもの自立へのチャレンジです。

横堀小学校は、家庭の子育てを 本気で 応援しています!